

【競技について】 *重要項目を記載しているので、選手・引率者全員が確認すること

- 競技会場においての商業ロゴマーク等についての規定を厳守して下さい。
 - 本競技会は、全種目ダイビングプール側からのスタートとします。
 - 本競技会は、2021年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則にのつて実施します。
 - 予選を棄権する場合は、競技開始30分前までに所定の棄権届を、リザリューションデスクに提出して下さい。
 - ※団体受付で提出しているチームは、改めて提出する必要はありません。
 - ※申込金の返金対象となるのは、団体受付時に提出したチームのみとなります。
 - 競技は、予選・決勝ともに10レーンで、タイムスケジュール通りに行います。
 - 400m以上の全種目およびリレー全種目は、タイムレース決勝とします。
 - 予選は、同一の距離・種目で年齢区分に関係なく、エントリータイムの遅い者からプログラム編成を行いました。
 - 予選・決勝共に、招集は競技開始15分前に行うものとします。
 - 予選競技のスタートは、オーバー・ザ・トップ方式で行います。次組のスタート完了まで、水中で待機して下さい。
 - 競技成立後は、折返監察員の指示に従い、1~5レーンの選手は1レーン側へ、6~10レーンの選手は10レーン側に移動し、退水して下さい。
 - 50m競技については、上記の通り両サイドから退水しますが、退場時は全員1レーン側のプールサイドを通って下さい。
 - 第2日のリーオーダー締切りについては、以下の通りとします（男女、4×50m・4×100m共通）。
- フリーリー12:30 / メドレーリレー（同）15:40

【決勝競技について】

- 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合、および補欠が同記録で複数いる場合は、抽選にて決定します。
- 抽選を行う場合、通告にて対象選手とチーム引率責任者に案内します。通告から20分以内に、リザリューションデスクまでお越し下さい。
- ※各種目、予選最終組の競技成立後、電光表示板にてランキングを表示します。抽選対象の選手がいる場合は、この時点で直ちに通告しますので、所定の時間内にリザリューションデスクへお越し下さい。
- ※抽選の際は、選手・引率責任者いずれか1名が立ち会えば、要件を満たすものとします。
- 時間内に抽選対象の選手およびチーム引率責任者がリザリューションデスクに来ていない場合は、認知水泳連盟競技委員にて代理で抽選を行いますので、ご承知おき下さい。
- ※公平性を期りため、第三者の立会いの下に行います。
- 決勝を棄権することはできません。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後20分以内に、所定の棄権届と棄権料3,000円を添えてリザリューションデスクへ提出して下さい。
- ※ただし、棄権の理由が競技会の期間内にアリーナ内で被った負傷による場合は、審判長の判断により、これを免除する場合があります。
- 補欠の権利を辞退する場合も、その予選競技終了後20分以内に、所定の棄権届をリザリューションデスクに提出して下さい。なお、この場合棄権料は御收めしません。
- 決勝のスタートリストを、リザリューションデスクにて1部200円で販売します。販売開始の際は、通告で案内します。
- 招集は、競技開始予定時間の15分前に行うものとします。また、この際水着(FINAマーク)のチェックを行います。この時点で、予選上位10名までの選手が不在の場合、5分間の猶予を与えます。
- 5分経過時点で、予選上位10位までの選手が招集に現れなかった場合、審判長の権限において、補欠の選手の繰り上げを行います。一度繰り上げの決定をした後は、決勝出場の権利は復活しません。
- ※複数種目で決勝に進出した選手は、一番初めの決勝競技の招集において、招集員にその旨を伝えて下さい。この場合は、上記指画の対象外とします。
- ※補欠の選手も、必ず決勝の招集には来るようにして下さい。
- 決勝は、選手の入場後各レーンで紹介を行います。
- 本競技会では、表彰は行いません。1~3位までの入賞者には、賞状とメダルを入会本部にてお渡しします。
- ※対象チームの引率者にお渡しします。各日競技終了後に取りに来て下さい。

決勝にて下りい。

【待合エリアに関する注意事項】

- スタンドを控えとして使用しますが、必ず隣同士1席以上離れて着席して下さい。
- 飲食の際は、スタンド下通路または2階エントランスを使用して下さい。
- ※熱中症予防のため、メタンドでの水分補給については認めます。
- スタンド下の通路を、控えとして使用することはできませんが、食事の際や、ストレッチ等での使用は可能です。
- ※誰もいない状態で、個人用のストレッチマット等が敷かれたままになっている場合は、控えとしての使用と判断します。
- マット等の共有での使用（およびこれを目的とした持ち込み）は、感染予防策として禁止します。
- 以下の項目については、新型コロナウイルス感染予防策として禁止します。
 - ①声を出しての応援（メガホンの持ち込みも不可） ②各チーム指定エリア以外への立ち入り
 - ③通路での観戦・撮影 ④スタンド最前列に立つこと
- 1レーン側ロイヤルボックス内、上段5列までを、コーチ席として開放します。選手の立ち入りはできません。

【重要：レース出場時の更衣室利用と招集への移動について】

- 更衣室および招集所での混雑回避のため、通告があってから控えを出て、招集へ向かって下さい。
 - メインプール更衣室は、レース出場前の選手のみ使用可とします。また、予選終了時点からは、決勝競技に出場する選手のみ、メインプール更衣室の使用可とします。
 - レース後は、サブプールの更衣室を使用して下さい。
 - 控えに戻る際は、サブプール更衣室へ入場し、出口から一度ホールへ出て、階段で2階へ戻って下さい。
- ※控えに戻るルートは、このルートのみとします。メインプール更衣室から控えに戻ることはできません。

【その他】

- 本競技会は、無観客開催とします。選手・コーチ・競技役員および関係者以外は、入場できません。
- 競技中のプールアリーナ内に、コーチが入場することはできません。
- 競技結果は、日本水泳連盟公認モバイルサイト「スマレコードモバイル（超速）」および東洋電子ホームページにて確認することができます。速報の掲示は行いません。
- アップやレースでの入水時や、競技直前を除き、極力マスクを着用して下さい。
- 大会本部では、救急医薬品等の準備は致しません。各クラブまたは個人でご準備下さい。

【駐車場について】

- 駐車場の開場時間は、日本ガイシホール駐車場は7:00、日本ガイシアリーナ駐車場は7:40となります。
- 時間前に来場されますと、渋滞が発生しますのでご配慮をお願い致します。
- 来場時に、会場前の路上で選手を降車させますと大変危険です。駐車場に入庫して選手を降車させるようご協力下さい。
- ※無観客開催のため、路上での降車が増加しております。チームにおいても指導をお願い致します。
- マイクロバスにつきましては、日本ガイシアリーナ側にお停め頂きます。9:00までは、約10台分バスの駐車スペースを確保しておりますが、これ以降は開放致しますのでご了承下さい。
- ※駐車場でのトラブルには、一切対応致しません。予めご承知おき下さい。